

第5回 全国RAC委員長およびRAC代表合同会議

グローバル補助金への挑戦

2023年8月6日

RID2660 パストガバナー

大阪東RC 片山 勉

RID2660 RAC (26クラブ)

ゾーン	クラブ名	ゾーン	クラブ名
西 12クラブ	池田RAC	東 14クラブ	東大阪RAC
	関西大学RAC		枚方RAC
	大阪中央RAC		守口RAC
	大阪北RAC		寝屋川RAC
	大阪北梅田RAC		大阪RAC
	茨木RAC		大阪東RAC
	大阪西南RAC		大阪城南RAC
	大阪ユニバーサルシティRAC		大阪御堂筋本町RAC
	大阪西RAC		大阪南RAC
	大阪淀川RAC		大阪難波RAC
	新大阪RAC		大阪天満橋RAC
	吹田RAC		大阪帝塚山RAC
	八尾RAC		
	大阪学院大学RAC		

RI理事会決定とRID2660

	RI理事会	RID2660
2016	<ul style="list-style-type: none"> ● 規定審議会でローターアクターが正会員となることを認める 	
2018-19	<ul style="list-style-type: none"> ● PETSや地区研修会議にRAC代表者を派遣することを推奨 ● 2019年国際協議会にRAC代表を公式に招待 ● 規定審議会(修正動議)でRACのRI加盟が承認 	
2019-20	<ul style="list-style-type: none"> ● 2022年7月1日よりRACの人頭分担金徴収 ● 2022年7月1日付で、RACのグローバル補助金プロジェクト提唱を承認 ● RACの寄付認証開始 	<ul style="list-style-type: none"> ● RCの地区補助金申請にRACとの共同事業を認める

少なくとも5名の会員により合計50ドルを寄付

RI理事会決定とRID2660

	RI理事会	RID2660
2021-22	<ul style="list-style-type: none">● 2022年1月より、地区補助金を申請する地区は、使用計画にRACの活動を含めることができる。● RACの地区補助金申請開始	<ul style="list-style-type: none">● 資格認定プロセスをRACに提供● RACのためのGGのためのDDF申請要件策定・発表
2022-23	<ul style="list-style-type: none">● 2022年7月1日付で、RACのグローバル補助金プロジェクト提唱を承認● RACの寄付認証変更	<ul style="list-style-type: none">● RAC3クラブ DG申請／承認● RAC2クラブ DDF/GG申請中● 寄付達成 RAC表彰

会員が年度内に合計で100ドルを寄付したクラブ

RID2660 RACのためのGG/DDF申請要件

提唱者	<ul style="list-style-type: none"> • 実施国または援助国の代表提唱者のいずれかは、ロータリークラブまたは地区であること。 • 提唱RACは、過去ロータリークラブのグローバル補助金活動に協力した経験があること。 	財団要件
活動	人道的国際奉仕活動	
プロジェクト総額	30,000ドル以上	
提唱者	ローターアクト寄付達成証を受領していること	地区要件
DDF申請額	17,000ドル以下 20,000ドル以下	
RAC拠出金 (代表提唱)	400ドル以上 申請DDF額の10%以上	

RID2660 RACのためのGG/DDF申請要件

【RACのプロジェクト資金調達例】

提唱者		現金(\$)	DDF(\$)	追加金(\$)	WF(\$)
実施国	OORC	0	0	0	0
援助国	△△RAC	400.00		20.00	0
	RID2660		17,000.00	0	13,600.00
小計		400.00	17,000.00		13,600.00
資金総額					31,000.00

大阪東RACの挑戦（グローバル補助金）

プロジェクト名	Mongolian Library Project
提唱クラブ	大阪東RAC×ウランバートルフレRC
重点分野	基本的教育と識字率向上
参加者	21RAC（日本18クラブ、モンゴル4クラブ）
プロジェクト予算	\$32,000.00（DDF \$17,000　WF \$13,600）
補助金の支出	図書室内装、備品、本の寄贈
成果の測定	恩恵を受けた子供の数
持続可能性	地域調査・教育的研修（1. センター試験準備 2. 性教育）



提唱への経緯



満を持してのRAC単独提唱へ

約10年前に米山奨学生バンバット・トゥメンデルゲル氏が、母国**モンゴルの貧困や教育格差問題**をなんとかしたいと、当時所属していた大阪東RACで国際奉仕事業を行おうとしたが、頓挫

→スポンサークラブである大阪東RCで、グローバル補助金を活用し複数回実施（この時、大阪東RACも活動に参加）

→今年度、満を持して、大阪東RAC単独での補助金提唱へ

首都ウランバートルへの人口流入が急激に進み、「ゲル地区」と呼ばれる貧困層の地区に人口が集中。急激な人口の増加により学校・教科書が不足。3つのグループに分けた生徒達が交代で授業を受ける、1冊の教科書を30人の生徒で共有して使用する、など満足な教育が受けられない事態となっている。

提唱への経緯



満を持してのRAC単独提出へ

約10年前に米山奨学生バンバット・トゥメンデルゲル氏が、母国**モンゴルの貧困や教育格差問題**をなんとかしたいと、当時所属していた大阪東RACで国際奉仕事業を行おうとしたが、頓挫

→スポンサークラブである大阪東RCで、グローバル補助金を活用し複数回実施（この時、大阪東RACも活動に参加）

→今年度、満を持して、大阪東RAC単独での補助金提唱へ



一度非承認となり、再申請に向けて内容の見直し中

非承認

成果の継続性が担保できていない

① 司書の不在

- あるいはこれに替わる教師など（この場合は研修が必要）

② 地域調査が不十分（活動内容とつながらない）

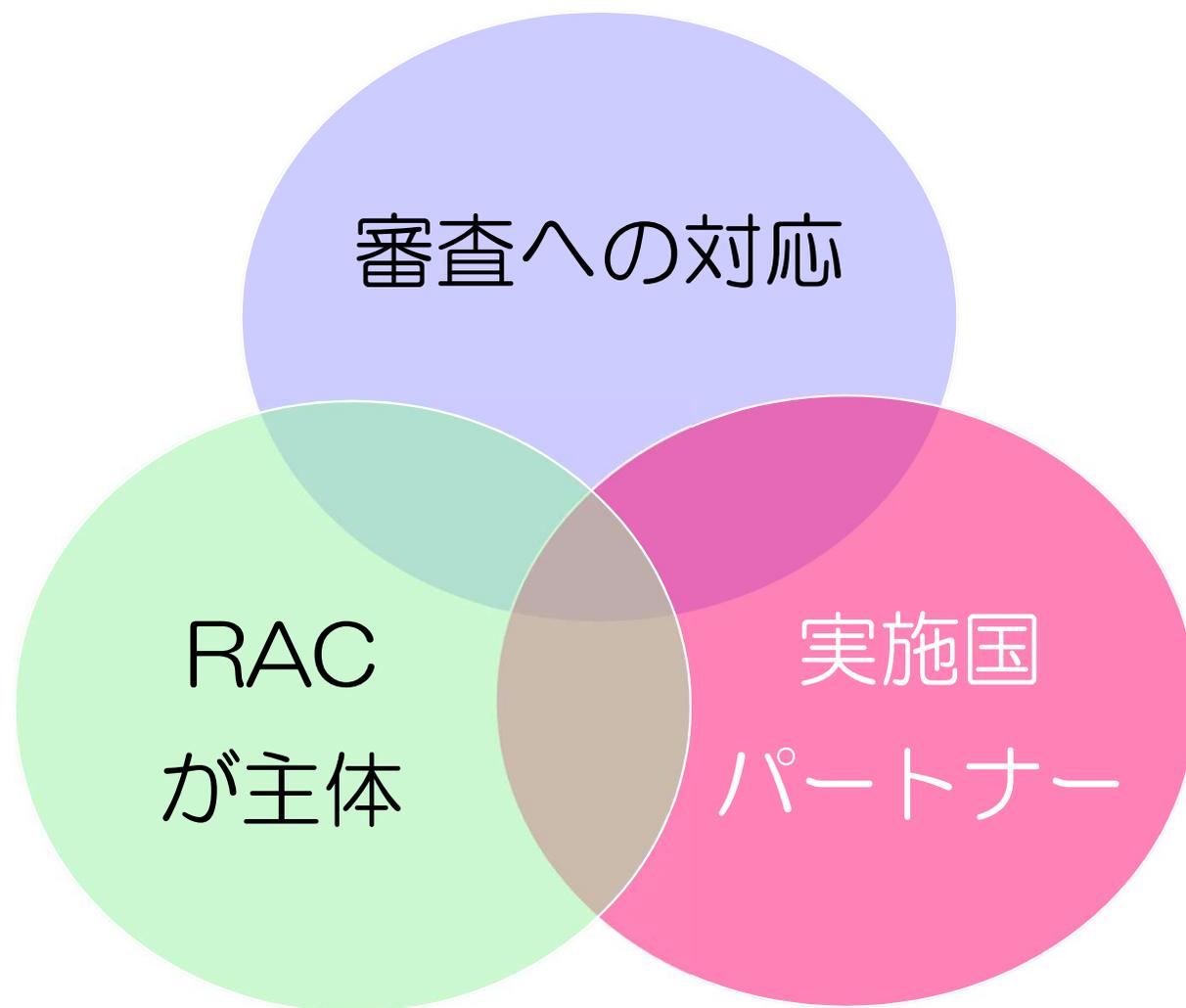
- どんな図書を誰が必要としているのか
- 入学試験合格のための補習計画について、詳細な計画書が（講師、講師の資格、どれくらいの期間／頻度で、対象者などできるだけ詳細に）準備できるかどうか。
- 性教育については、基本的に基本的教育と識字率向上の分野に含まれていない

非承認

「基本的教育と識字率向上」分野の Criteria に合致していない

- 長期的インパクト（研修を受けた職員や正式なプログラム）
- 地域社会の調査（識字のレベルに関するデータを地域社会から収集）
- 研修を受けた司書を雇わない場合、職員を研修する必要
- 学齢期の生徒のためのプログラムが授業での指導とどのように一致するか
- 学習成果に向けて現在生徒が受けているサポートと、プロジェクトによるサポートとの比較
- 補助金提供の終了後にプログラムをどのように継続していくかを示す
- プロジェクトの期間内で現実的な期待される成果

GG経験者としての3つの発見



GG経験者としての3つの発見

審査への対応

- 「インパクトのある奉仕」から、
地域調査に基づいた「測定可能な成果のある奉仕」へ
- 難産の末の申請→TRF財団からの却下→大きなショックに繋がる

本申請前にコーディネーターへの確認プロセスを踏むことの重要性
(現在、再申請に向け確認依頼中)

GG経験者としての3つの発見

実施国パートナー

- 「何が何でもこのプロジェクトを形にする！」という情熱・熱意を持った実施国パートナーに出会えたことが最大の要因

RACがそのような実施国のパートナークラブ、担当者に出逢えるよう、地区や提唱クラブなどの支援があると望ましい

GG経験者としての3つの発見

RACが主体

- RACが前年度より正式な加盟クラブとなり、大きく環境が変化
- 多くのロータリアンの皆様の支援を得られることの重要性

ロータリアン・ローターアクター双方が互いの距離を縮める動き
主体はRACだが、多くの方々の支援を必要としている